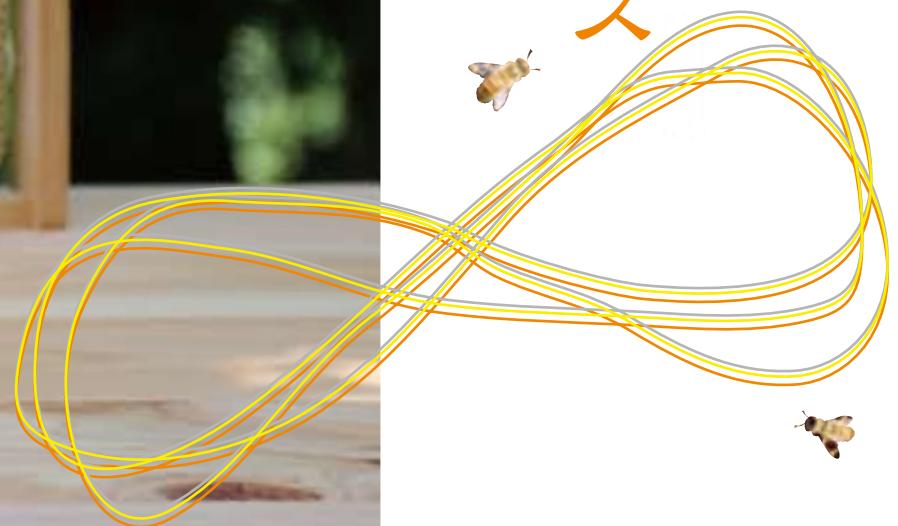


モノと永くつきあう喜び

# 未晒し蜜ロウワックス

みざら



<https://mitsurouwax.com>



## あなたのいちばん好きな場所 はどこですか？

家族が思い思いに集うリビング、みんなの笑  
顔が揃ういつものテーブルの席、お気に入り  
の椅子でひとりの時間をゆっくり過ごす書斎、  
それとも、一日を静か  
に振り返りながら眠り  
につくベッドルームで  
しょうか。人は、人生  
の60%もの時間を住  
まいの中で過ごすと言



われています。そんな大切な住空間だからこそ  
家族とのかけがえのない日々をつむぎながら、  
家具や壁、フローリングの無垢材などにも、ほん  
の少しづつ手を入れていきたいと思うのです。

**蜜ロウワックスで慈しみながら。**

# 無垢

手をかける愉しみ、ともに育つ喜び。

無垢材にこだわって自ら住まいを建てた方が話してくれました。「木は呼吸をしているというでしょ、だからお手入れもナチュラルでなきゃね」、そして「19年を越えて、ますますいい色艶が出てきています」と。また、子育て中のママは言いました「無垢



材の床にしたのに、入居前に塗ったきりで、しばらくは忙しくてこまめにはお手入れ出来ませんでした。でも大丈夫でした。待ってくれたって感じです。今は子供と一緒にお手入れしています」……  
こんなゆったりとしたペースでい



いのです。自然素材だけで作った〈未晒し蜜ロウワックス〉は、住む人と無垢材ノ



との暮らしに優しくなじみ、日々の営みが豊かに息づく住まいを包みこみます。

# 無垢

入居前に無垢の床に未晒し蜜ロウワックスをお客様と共に営業マンが塗り大好評。  
(新築マンション 床:カバザクラ材(株)リプランさま)



3匹の猫とご夫婦が住む工房兼住まい。ワイルドな印象の床は、数年ごとに未晒し蜜ロウワックスで手入れされ、自然な輝きをたたえています。  
(築15年 床:シルバークイン材 幾何楽堂さま)



築80年の家屋を和モダンにリノベーション。蜜ロウワックスを塗布直後の写真です。現在は8年が経ち“頑張り過ぎないお手入れ”的結果、味わい深い色合いとなっています。  
(床・壁:檜材 建具:杉材  
○邸)



## 和も洋も、モダンもクラシックも。

年月を経た日本家屋の再生や無垢材にこだわった新築マンションにも多く用いられている〈未晒し蜜ロウワックス〉。年齢や趣味嗜好を問わず日々を慈しみ丁寧に暮らす喜びを知る方々に選ばれています。

京町屋をリノベーションし、新スタイルで提案する不動産会社による体験宿泊施設。このほかの京町屋物件もすべて未晒し蜜ロウワックス仕上げに。  
(床:スギ材(株)ルームマーケットさま)



コミュニティ型賃貸住宅“鴎ノ杜舎”は、賃貸住宅には珍しく国産の無垢材を用い、仕上げに蜜ロウワックスが採用されています。(床:ヒノキ材 鴎ノ杜舎さま  
企画・設計・監理(株)ブルースタジオさま)

# 見えないからこそ、大切なこと。

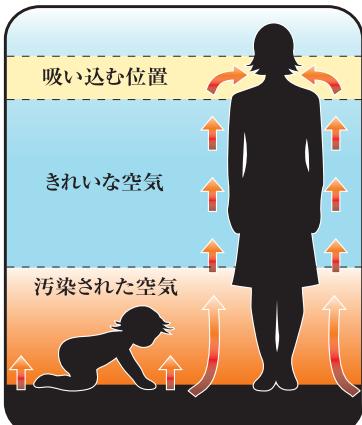
念願の住まいを手にしたのに、体調を崩して初めて知る害…塗料などに含まれる有害揮発性物質によるシックハウス症候群が20数年前に大きな社会問題となりました。目には見えない揮発性物質がその原因でした。その当時、製材に携わっていた小川社は、自然を守り活かし育むとのできる商品を開発・販売することで自然と社会を繋いでいきたいと考えていました。そして、無垢材を保護し撥水効果のあるワックス〈未晒し蜜ロウワックス〉を自然

素材だけ(蜂のムダ巣から手作業で不純物を取り除いた蜜ロウと契約農園で栽培し日本工場で精製したエゴマ油)で完成しました。塗布するときも塗布した後も空気を汚すことは一切なく、快適な生活環境と安全で安心な空気環境を確保できます。

\*サンプルでお試しください。

喘息、アトピー性皮膚炎、化学物質過敏症、食物アレルギーなどの症状をお持ちの方は、サンプルでご確認いただいたうえで購入されることをおすすめします。

tel:0597-27-3361 または <https://mitsurouwax.com> まで



■化学物質の放散と呼吸の関係の例  
※出典:村上周三  
「室内空気汚染と人体周辺の微気象」1999より

当時、乳児だった長男のアトピー性皮膚炎の発症をきっかけに「自然に寄り添う暮らし」へと衣食住を見直した助産師さんの家。蜜ロウワックスは必需品となっています。(Y邸)



ビーガンレストランを営むご夫婦が建てた家は、極力化学物質を使わない建材をセレクト。お手入れも自分たちでできる自然素材にこだわり、蜜ロウワックスを選択されました。(Y邸)



飼い主に代わって老犬や老猫の世話をするペットのケア施設。ペットにとって安全安心な環境となるよう建物には地域材を用い、蜜ロウワックスで仕上げています。(老犬・老猫ホームMOMO)



明治時代の古材の柱や梁を活かして建物をリノベーションし、ビーガン料理を提供するレストラン。時を経た家具が並ぶ趣のある店内をはじめ、無垢材を多用した調理場も蜜ロウワックスで手入れされています。  
(野菜カフェ 自然茶寮 囲meguriさま)



屋根裏を子供部屋にリフォーム。仕上げはお子さんと一緒に、蜜ロウワックスで。(I邸)



ユカハリ・タイル(製造(株)西粟倉・森の学校さま)を自分たちで施工した幼稚園のお部屋。安全性の高さとセルフメンテナンスができるから蜜ロウワックスを塗っています。(N幼稚園さま)



写真: 浅川 敏 ©

公共施設での使用例は  
こちらから



「こども主体のまちぐるみの保育」を掲げる保育施設。国産ヒノキを全面に使用した園舎は蜜ロウワックス仕上げです。(まちのこども園代々木公園さま)  
設計・監理 (株)ブルースタジオさま)

喘息やアトピーなどアレルギー症状を持つ患者さんのために蜜ロウワックス仕上げの床暖房仕様の無垢材を選定。(平松内科・呼吸器内科さま)



## 健やかな日々のために大切にすべきこと。

蜜ロウワックスは、無垢の木材になじみながら表面に塗膜を作ります。その塗膜は木の呼吸を妨げることなく水分を弾き湿気を通します。また、材の持つ温かみや感触も変わることはあります。床にゴロゴロして過ごしたい…素足でいたい…。そんなリラックスした気分をかなえさせてくれるのも無垢材+蜜ロウワックスの良さです。個人のお住まいだけでなく、多くの公共施設にも使われています。

# 木 手 永く付き合っていくための選択。

木は山で育った年数と同じだけ材木になってからも生きると言われています。百年の年輪を重ねればさらに百年、扱い方によってそれ以上の時間を人と共に過ごせるのです。酷使してもそれに応じて手入れをすれば、さらに長持ちする材。でも、お手入れに時間がかり過ぎたり、やり方が難しかったりすれば、永く使い込むこともままなりませんね。



手入れが行き届いたオープンキッチンは、お客様に大好評。  
(パスタソースキッチンさま)

多くの人が訪れる店舗や、家族が憩う住まいの、家具や道具のひとつひとつは、ずっと大切に使っていくものだから、自分で手入れできるのがいいですね。〈未晒し蜜ロウワックス〉は、一度の塗布で材をしっかりと保護します。その後のメンテナンスは、撥水力が落ちたと感じた時

で大丈夫。多少のキズも色艶の変化も味わいに変わり、いっそう愛着が深まります。



手ペラで混ぜて丁寧に仕上げる味が自慢の工房らしく、オープンキッチンやカウンターに無垢材を使い、心地よい空間を作っています。蜜ロウワックスを選んだのも、丁寧につくられてる点に、共通の想いを感じたからだとのこと。  
(パスタソースキッチンさま)



素足で無垢の床を歩いた時、木のスプーンが唇や舌に触れた時…「木ってこんなに優しかったのね、とあらためてめて思った」というお声が届きます。その感触こそ、心地よい暮らしの始まり。木の持つ魅力を共有し、木と永く付き合っていただくために、蜜ロウワックスは生まれました。

**心地よさは自らの手を使ったお手入れから。**

化学物質過敏症のお子さまへの負担を限りなく少なくするために全室無垢材を多用。仕上げは未晒し蜜ロウワックスです。(F邸)



お部屋や玩具のお手入に。  
自然素材が原料だから、安心してお子さまと一緒に使いいただいています。  
左：(O邸)  
下：(T邸)

幼児が毎日手にする玩具、身近で役立つ暮らしの道具、何年も使い続けたい椅子やテーブル。木を愛する人が手仕事で仕上げる製品にも未晒し蜜ロウワックスは使われています。

▼写真上から  
(玩具: 横井工房さま)  
(生活雑貨: SODA FACTRYさま)  
(椅子: 宮崎椅子製作所さま)



# 塗り方は簡単ですが、コツがあります。



## ①ワックスと道具を用意する



未晒し蜜口ウワックス、スプーン(カレー用)、スポンジ、ウエス(綿の古いTシャツ等)、養生シート、養生テープ

## ②塗布する場所のまわりを養生する



注)漆喰や土壁、壁紙、巾木に付くとシミになります。

## ③缶の蓋を開ける



スプーンを使うとラクに開けられます。  
※写真は1リットル缶を使用

## ④スポンジに取ってよく伸ばす



カレースプーン半分(約5g)をまんべんなく伸ばす。  
※この量で杉は約0.4m<sup>2</sup>ヒノキは約0.5m<sup>2</sup>塗れます  
※冬場固くなった時は別の容器に移して湯煎してください

## ⑤奥から塗り始める



塗り始めはスポンジを軽く持ち、サッと滑らせるように動かす。



ムラを出さぬよう、奥から手前へ、手の届く範囲を保ちながら塗り進む。

## 樹種によって、塗布後の色合いが変化します。



### ⑥塗りムラが無いかを確認



塗り過ぎたところはウエスで拭き取る。  
※杉材は浸透しやすくムラに見えがちで  
すが時間がたつと目立たなくなります

### ⑦塗り終えたらすぐにカラ拭き



(注)ベタついたウエスではカラ拭きしないでください。

### ⑧一度に塗れた面積を覚えておく



カレースプーン半分(約5g)のワックスで塗れた  
面積を覚えておくと、次の塗布面積が想定でき、均等  
に塗ることができます。

### ⑨半日～1日乾燥させる



④～⑦を繰り返し、予定の面積全体の塗布を終えた  
ら半日～1日乾燥させてできあがり(天候により2日の場合も)



**注意** 使用したスponジ、ウエス等  
は、使用後 水に浸して処分  
してください。油分を含んだまま積み置  
くと発火の危険があります。

塗り方を動画でご覧いただけます





## 塗布後のお手入れ、メンテナンスなど。



### ●塗り直し時期の目安

見極めのポイントは、“撥水性”。撥水性が弱くなった時が塗り直し時期です。

幼児がいる、ペットを飼っている、頻繁に歩くなど、摩耗度が高くなる条件下では、サイクルが早まります。



|        |                        |
|--------|------------------------|
| 適時     | テーブル天板、調理台、キッチンカウンターなど |
| 6か月～1年 | キッチン床、トイレ床             |
| 1～2年   | リビング床、子供部屋床            |
| 2～3年   | 寝室床、書斎床、家具類            |
| 必要なし   | 壁、柱                    |

### ●塗布後のお手入れ

掃除機をかけ、フローリングワイパー等で拭き掃除を。その際に、姉妹品“蜜ロウミストデワックス”を使用すると、汚れ落としと艶出しが一度にできて、塗布した未晒し蜜ロウワックスの塗膜保護にもなり、塗り直しのサイクルを延ばすことができます。



自然な艶の仕上がりです。合成樹脂ワックスのような強いテカリではありません。

※サンプル差しあげます。

◀姉妹品：蜜ロウミストデワックス  
成分：アルカリイオン水・エゴマ油・未晒し(無漂白)蜜ロウ  
※乳化剤、界面活性剤、揮発性物質は一切不使用

告示対象外商品

※詳しくはP14をご覧ください。



※吹きつけはイメージです。

## Q&A

さまざまな、ご質問にお答えします。

**Q.** 「滑るのか」が心配です！階段に塗っても大丈夫ですか？

**A.** 大丈夫です。ただし、塗布量はごくごく少なくし、カラ拭きと乾燥を入念にしてください。  
塗布量を抑えるために「床への塗布時に使ったカラ拭き布で軽く拭くだけ」をおすすめしています。

**Q.** 安全性を証明するデータはH.Pのどこを見ればいいでしょうか？

**A.** こちらをご覧ください。<https://mitsrouwax.com/cont03/faq.html#faq5> \*PDFデータでご覧いただけます。

**Q.** 保育園の無垢材フローリングに使いたいのですが、滑ったりしませんか？

**A.** 良く伸ばして、しっかりカラ拭きすれば大丈夫です。

無塗装時に比べて塗った直後は多少滑りやすくなりますが、これまでお使いいただいた幼稚園や保育園において問題はあがっていません。

**Q.** 室内でペットを飼っています。犬や猫が舐めても大丈夫でしょうか？

**A.** ご安心ください。

蜜ロウワックスは揮発性物質や重金属など一切無添加ですので安全・安心、大丈夫です。



頑固な汚れの落とし方の動画をご覧いただけます

## 無垢材の

### ● 頑固な汚れの落とし方

雨シミや水シミ、油や土ぼこりなどが混ざった黒ずみなど、雑巾で拭いても取れない汚れが目立ってきたら以下の方でお手入れを。古民家再生作業にもオススメ。経年変化の美しさを残しながらメンテナンスができます。

#### 【用意するもの】

- 10倍希釈の蜜ロウミストデ  
ワックスを入れたスプレー容器
- 耐水サンドペーパー#320
- ウエス(綿の古いTシャツ等)
- 歯ブラシ
- 未晒し蜜ロウワックス
- スポンジ



① 蜜ロウミストデワックスを  
汚れた部分にスプレーする



③ 浮き出た汚れを乾いた布で拭き取る

汚れが残っているたら、その都度  
蜜ロウミストデ  
ワックスをスプレーしてカラ拭き



※歯ブラシとの併用もオススメ

④ 乾いたら未晒し  
蜜ロウワックスを  
塗りすぐにカラ拭きする

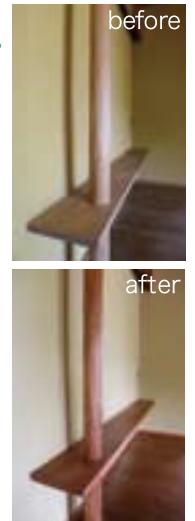


※この方法は、化学塗装仕上げの床や家具には使えません。



### ● その他のお手入れ

長年の乾燥により白っぽくなった材は、表面の汚れを落としてから蜜ロウワックスを塗布し、カラ拭きすると、しっとり艶やかに甦ります。



※紫外線やエアコン等による  
乾燥が原因で白っぽくなつた木枠は油分が抜けているため、標準の使用量より多めの量が必要です



**注意**  
長期間換気をしていない建物  
(古民家、中古住宅、別荘等)  
は湿気がこもっていますので  
充分に換気をしてから塗り始めましょう

● 他のご質問にもお答えしていますのでH.P.をご覧ください。

**Q.** ワックスが乾かないうちに歩き、靴下の跡がつきました。また、ワックスを塗ったのになぜか汚れがつきやすくなりました。どうすればいいですか？

**A.** 原因は塗りすぎです、方法は2つです。

- ① さらにカラ拭きをしてください。
- ② P.13の「頑固な汚れの落とし方」を行ってください。

**Q.** アトピー性皮膚炎の症状があります。  
未晒し蜜ロウワックスを使っても大丈夫ですか？

**A.** まずは、お電話またはメールでサンプルをお申込みいただき、実際にお試しください。

アトピー性皮膚炎や化学物質過敏症の症状を持つ方にもお使いいただいている。しかし、反応は人それぞれ異なることがあるので、ご使用予定の床等にサンプルを塗布してご確認ください。

**Q.** 塗り直し時期が来ていると思うのですが、作業が大変になるのではと不安です。乾燥時間なども教えてください。

**A.** 檻水性の有無でその時期を見極め、順に始めれば大丈夫。

檻水性があれば塗り直す必要はありません。そのためメンテナンスサイクルは部屋ごとに異なります。檻水性が弱くなったところから始めてください。塗布・カラ拭き後の乾燥時間は約半日。生活動線を確保しながら部屋を分割して作業をしたり、扇風機やエアコンを利用して乾燥を早めたりするなどの工夫をすれば、毎日の生活の中で塗り直しが無理なくできます。

# 商品詳細



## 【告示対象外】

※有機溶剤、乾燥剤等は一切使用しておりません。

## 【室内専用・土足厳禁】

原料／エゴマ油(国内精製)・蜜ロウ(国産:無漂白)  
※日本の雑木山やみかん畑で働く蜜蜂の余剥巣(ムダ巣)を使用することで自然界の循環活動に寄与。また、エゴマ油は、日本の油脂メーカーが中国の契約農園で栽培・搾油し日本で精製した一番搾りの油だけを使用しています。

**特長**／①肌に付いても安全・安心。  
②生産過程から処分時まで環境に無害な製品です。  
③材の呼吸を妨げず、防水・防汚効果に優れ、自然な艶が出ます。

## 【撥水効果】



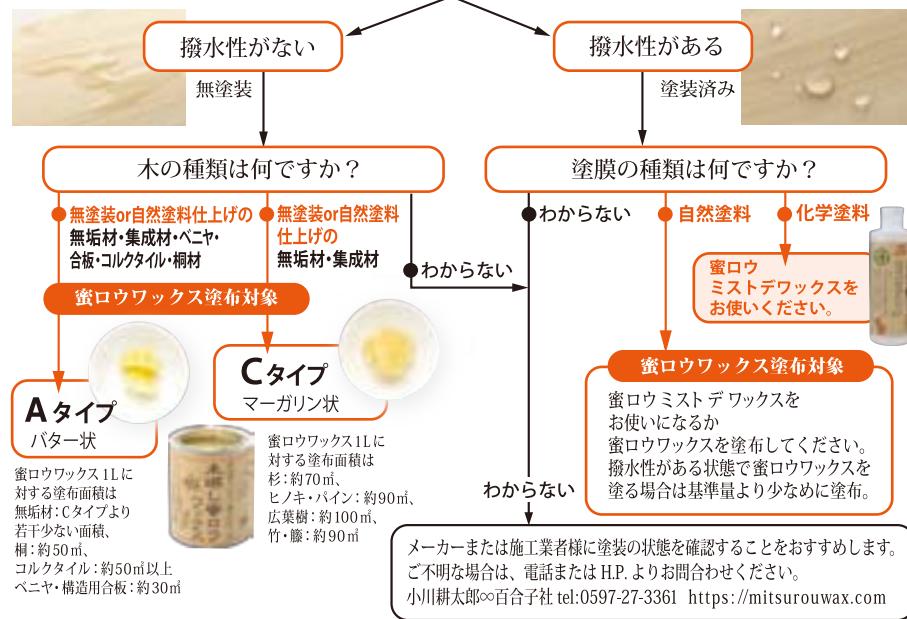
サンプルでお試しいただけます。  
お電話 または ホームページからお申し込みください  
tel:0597-27-3361  
<https://mitsrouwax.com>

※安全性にこだわりをもって製造していますが、人によって反応が異なる場合がありますのでテストしてからお使いください。

## 未晒し蜜ロウワックス

### ■塗布前に必ずご確認ください！

蜜ロウワックスを塗る対象が塗装済みか、無塗装かご確認ください。  
※確認方法は簡単。塗布面に少量の水をたらし、撥水性を見てください。



### ■分析試験結果

検査機関：財團法人日本食品分析センター

| 分析試験項目                                 | 結果   | 検出限界   | 注  | 方法         |
|--|------|--------|----|------------|
| ヒ素(As <sub>2</sub> O <sub>3</sub> として) | 検出せず | 0.5ppm | なし | 原子吸光光度法    |
| 重金属(Pbとして)                             | 検出せず | 5ppm   | なし | 硫化ナトリウム比色法 |
| 鉛                                      | 検出せず | 5ppm   | なし | 原子吸光光度法    |
| カドミウム                                  | 検出せず | 0.5ppm | なし | 原子吸光光度法    |

※2007年(平成19年)8月30日、当センターに提出された未晒し蜜ロウワックスの検体についての分析試験結果です。

### ■シックハウス対策に係る基準は以下の通りです。(平成15年7月1日に改正建築基準法施行)

検査機関：お茶の水女子大学生活科学部田中辰明教授研究室

| 化学物質名    | 基準値(ppm)                   | 放散速度(μg/kg・hr) | 所見   |
|----------|----------------------------|----------------|------|
| ホルムアルデヒド | 0.30<br>0.08<br>※注1<br>※注2 | ND(検出無し)       | 検出無し |

前提条件：部屋の面積6畳、天井高2.4m、換気回数0.5回

※注1 American Conference of Governmental Industrial Hygienists (ACGIH)が定めた空気中の許容濃度

※注2 厚生労働省が策定した室内濃度の指針値

## ＜関連商品＞



ミストデワックスの詳細はこちら▲

## 蜜ロウミストデワックス



ホームクリーナーワックス  
【メンテナンス専用】

〈未晒し蜜ロウワックス〉で仕上げた材以外でも、クリーニング効果、艶出し効果、防汚・撥水の補助効果など、お掃除とワックス掛けが同時に手軽にできます。

◆原料は、国産未晒し(無漂白)蜜ロウとエゴマ油、アルカリイオン水だけ。**告示対象外商品**

※〈未晒し蜜ロウワックス〉と同様乳化剤、界面活性剤、揮発性物質は一切不使用ですので安心してお使いいただけます。

◆これ1本で汚れ落としとツヤ出し、防汚・撥水の補助が同時にできます。

◆自然な艶の仕上がりです。合成樹脂ワックスのような強いテカリではありません。

■自然塗料や化学塗料仕上げの木材・コルク・リノリウム等のナチュラルな艶出しと防汚・撥水効果の補助

■合板フローリング、家具の汚れ落とし、ナチュラルな艶出しと防汚・撥水効果の補助

■壁紙(ビニールクロス)の汚れ落とし等

◆使い方も簡単！

別売のスプレー容器に希釈してご使用いただけます。

◎普段の掃除 = 20倍希釈

◎汚れ落とし = 5~10倍希釈

◎艶出し、保護・撥水の補助 = 4倍希釈 等を目安にしていただぐため用途範囲も使える面積も広く、大変リーズナブルです。

各商品詳細及びその他取扱い商品をご覧いただけます



### オーダーブラインド〈こかげ〉



杉の柾目(智頭産)



檜の柾目(紀州産)

### 無垢の内装材



柾(東北産)



杉赤身の追柾目(三重産)

### 床暖房対応 無垢床材



檜(紀州産)



杉(紀州産)



檜(国産)



## 環境を整える仕事を次世代に繋ぐ喜び

地域を活かした商品と共に生み出して来たパートナー中村誠一さんは、自らを“蜂屋”と呼ぶ養蜂家。環境悪化や後継者問題が叫ばれる中、長女ご夫婦が養蜂業の跡継ぎとなるというのでお話を伺いました。

### 養蜂はとてもデリケートな仕事

中村養蜂場の中村千春です。小さい頃から私のまわりにはミツバチがいっぱいいましたが、興味をもったのは高校になってからでした。餌やりを手伝うようになりました。“餌やり”と聞いて「あれ？」と思ったかもしれませんね。餌が少ない時期には人の手で補わなければなりません。もちろん、蜜集めは働き蜂の仕事ですけど、放っておいてはダメなんです。巣箱に蜜があふれれば、ミツバチがあはれてしまうこともあります。養蜂の仕事は読んで字のごとく、蜂を養うこと。とてもデリケートな仕事なんですよ。自然に関わる仕事にはずっと興味がありましたが、養蜂の難しさも間近に見ていたので、受け継ぐ決心をするまでには、ちょっと時間がかりました。



**蜜蜂たちの乱舞する  
ここが天国と思える**  
高校を卒業し、オーストラリアへ語学留学して現地のツーリズムの専門学校に入りました。将来はエコツアーガイドや観光養蜂をやりたいと思っていました。熊野古道のガイドやカヤックを使った渓流ガイドもしていた父の影響があった

のだと思います。卒業後、一度日本に戻りましたが、思いを実現すべく数年後にタスマニアへ移住したのです。現地では養蜂家の手伝いをしながらツアーガイドもしていました。タスマニアが冬を迎える頃には日本は初夏。我が家は採蜜の盛りなので、その時期は帰国して手伝いをしました。タスマニアの養蜂のスケールには圧倒されましたが、日本の養蜂にはまだ違った魅力を感じていました。実際に、蜂場に立つとわかるのですが、別世界なんです。好天に恵まれた採蜜日は、巣箱から飛び立った蜂たちが木洩れ陽の中を舞うように飛び回っていて、まさに、光あふれる天国。父が手がける養蜂に携わる幸せをかみしめていました。

### タスマニアでの 経験と出逢い そして決心

タスマニアは春が長く、西と東では気候や風土も違っていて、植生も多様。養蜂をする環境としても豊かで、住むほどにその自然に惹かれていきました。



そんなとき後に夫となるマークと出会い仕事も充実した日々が続いていましたが、このまま住み続けるか、いずれは日本に戻るかと悩んでいました。平成23年の台風で父の蜂場に大きな被害が出たことをきっかけに二人で故郷の那智へ戻りました。現在はミツバチとの生活が一番の楽しみ。毎日が発見の連続と修業の日々…。これからは、蜂を増やし、一緒に働く仲間もふやしていきたいと、考えています。

### 曾祖父から父へ

### そして世代を超えて私たちへ

曾祖父の残した書物に「実験四十年養蜂実務講話」(大正14年刊)があります。熱心に読み込まれたその冊子を父は今も時々覗いています。中村家の養蜂の原点がそこにあるのだと思います。そして



父は今、手取り足取り夫に養蜂のいろいろを伝授しています。秋が深まれば、蜜ロウワックスの製造も始まります。私たちはバトンを受け取ったばかりですが、ミツバチたちが健全に生きられるよう、自然の循環を支え、環境を整え、人と自然を繋いでいきます。◆



### 先人の知恵と技をこの先も

私は、木材を扱う仕事をする中で蜜ロウと出会い、ワックスの開発をスタートしました。それは今から19年ほど前。無垢の木に自然な艶を与えるながら材の保護もできる安全なワックスを作りたいと思い、養蜂家・中村さんの協力を得て試作を重ねたのです。知恵と技、職人魂にあふれる中村さんとの仕事は、新鮮でした。試行錯誤を続ける日々が続きましたが、ある日「自分の中にも、より良いものを求める職人の気質がある」とふと気づいたのです。

あらためて自分のルーツをたどれば、祖父は日本で一番雨の多いここ尾鷲で、和紙に耐水性をもたせる知恵としてエゴマ油を生かし使った番傘職人でしたし、父は木の風合いや木目を生かす木挽の技にこだわりをもつ職人気質の製材屋でした。祖父、父、私、仕事は違いますが、私が生まれ育った土地で木を活かすワックスを作ろうと思ったことや、材料のひとつにエゴマ油を選び、自然素材だけで完成できることにも深い縁を感じずにはいられません。

人間にとて、大切に自然を活かす知恵と技…知らず知らずのうちに受け継いできたものづくりの心を、私も次の世代へ、ゆっくりと確実に繋いでいきたいと思っています。

2018年1月 小川 耕太郎

【社会コスト】⇒小川社は、自然環境を大切にしながら自然の恵みを活かした商品を販売しています。しかし、その開発や生産、広告や配送のために、電気やガソリン、紙などを消費し、ゴミを排出しています。そのことで自然や環境にかけてしまった負荷を少しでも還元するため、会社創立時から「社会コスト」を計上し、毎年の売上げから0.3%を森林や環境を守る活動や団体に継続的に寄付しています。  
※活動の詳細は[こちらからご覧ください。](#)



### 社会と環境をつなぐ

### 【製造・販売元】(有)小川耕太郎∞百合子社

〒519-3921 三重県尾鷲市賀田町105

TEL.0597-27-3361 FAX.0597-27-3390

e-mail [mitsurou@ztv.ne.jp](mailto:mitsurou@ztv.ne.jp)

<https://mitsurouwax.com>

### 【お問い合わせ先】